

七尾市議会議員

やまざき

智之

山崎
ともゆき



「皆様と共に」

36歳

「市民生活を守る」政治を。

医療体制の充実を。

国の診療報酬の改訂（前年度マイナス1.26%）により、能登総合病院の医療体制への影響について尋ねました。病院執行部は病院経営の見直しを行うものの、今後2年間は現状の「入院基本料7：1」（看護師1名につき患者7名を担当）を維持し「10：1」への変更や看護補助職員の削減を行わないことを明言。サービス低下を防ぐため改革を進めます。

大規模災害などで多数の負傷者が発生した場合の受け入れ態勢や市内の病院、国や県との連携について質問。

緊急時における拠点病院としての機能強化を強く求め、病院執行部も継続して取り組むことを明確に答弁しました。安心安全の対策を全力で。



「皆様と共に」の原点を。



市制施行10周年式典



海の日記念式典



町連視察研修



バスハイク



等伯まつり



各町会祭り



視察調査



拉致問題県民集会



常任委員会審議



河川調査



敬老会



稲刈り



レクリエーション大会



運動会

コンビニで納付可能に
 山崎智之氏（市民クラブ）
 コンビニで市税の納付や公共料金の支払いができるように検討せよ。
 岡野総務部長 システムの導入費は多額で6千万円弱かかる。導入には全庁的に取り組む必要があり、今後の検討課題としたい。
 山崎氏 行政情報のオープンデータ化の運営方針を定めよ。
 不嶋市長 どのようなデータを対象とするかや提供方法などのマニュアルを定める必要がある。他団体を参考に、策定に向けて検討を始めている。

平成26年（2014年）9月12日（金）
 北國新聞 朝刊 35面

基金4事業 見直すべき
 山崎智之氏（市民クラブ） 曳山会館建設基金など4事業について事業計画を検討する見込みがなければ、基金を見直すべきだ。
 岡野総務部長 事業化のめどが立っていない基金は寄付者の意思に沿い、今年度内に整理したい。
 山崎氏 人口減少で地域の祭事が衰退してしまう。担い手確保の支援制度を創出してはどうか。
 不嶋市長 県内外の大学が祭礼に参加しており、今後も祭礼への参加を促していきたい。

平成26年（2014年）6月18日（水）
 北國新聞 朝刊 27面

やまざき智之通信 平成26年秋号
 発行者／山崎智之市政事務所 矢田新町イ6-67
 TEL／0767-52-1535
 FAX／0767-58-3322

↑ ネットでも、山崎智之。
 七尾市 山崎智之